

フォエヴァーダーリングの20

全40口 | 1口**150万円** (総額6,000万円)

松下武士厩舎 予定

提供 **ノーザンファーム** 生産 ノーザンファーム 繋養 ノーザンファームYearling



ハーツクライ 鹿 2001	*サンデーサイレンス Sunday Silence 青鹿 1986	Halo	Hail to Reason
		Wishing Well	Cosmah
メス 鹿毛 2020.2.25 生	アイリッシュダンス 鹿 1990	*トニービン	Understanding
		*ビューバーダンス	Mountain Flower
*フォエヴァーダーリング Forever Darling 栃栗 2013	conggrats Congrats 鹿 2000	A. P. Indy	*カンバラ
		Praise	Severn Bridge
ダーリングマイダーリング Darling My Darling 鹿 1997		Deputy Minister	Lyphard
		*ローミンレイチェル	My Bupers
			Seattle Slew
			Weekend Surprise
			Mr. Prospector
			Wild Applause
			Vice Regent
			Mint Copy
			*マイニング
			One Smart Lady (2)

FAMILY 母系

母の父 **conggrats** Congrats は米国産、北米7勝、サンパスカルH-G2。主な産駒：タービュラント ディセント(パレリーナS-G1、ハリウッドスターレットS-G1)、*ハヴユーゴーンアウェイ(パレリーナS-G1)。**【BMS：主な産駒】**シーデアズザデヴィル(ケンタッキー オークス-G1)、ハートレー(ホープフルS-G2)、スパニッシュ ステップス(パリーローンS-G3)

母 ***フォエヴァーダーリング** Forever Darling (13 Congrats) 米国産、北米2勝、サンタ イネスS-G2 (D 6.5 F)、Angels Flight S-L 2着、サンタ アニタ オークス-G1 4着。産駒
モンファボリ(18 牝鹿 Frankel) 1勝、2歳新馬(函館・芝1200m、2歳レコード)、[Ⓜ]
ダノンマイソウル(19 牡鹿 ディープインパクト)未出走

祖母 **ダーリング マイ ターリング** Darling My Darling (97 Deputy Minister) 北米5勝、Doubledogdare S-L、Raven Run S-L、メイトロンS-G1 2着、フリゼットS-G1 2着、ボウモントS-G2 3着、ゴーフォーワードH-G1 4着。産駒

ヘヴンリー ラヴ Heavenly Love (牝 Malibu Moon) 北米2勝、アルシ | バイアディーズS-G1、リグレットS-G3 3着
ダーリング モン Darling Mon (驢 Maria's Mon) 北米4勝
スカイ ファイア Sky Fire (牡 Sky Mesa) 北米2勝
マキアヴェリ Machiavelli (驢 Sky Mesa) 北米2勝

曾祖母 ***ローミンレイチェル** Roamin Rachel (90 *マイニング) 米国産、北米9勝、パレリーナH-G1、ボウモントS-G2、ブラウン&ウィリアムソンH-G3、Princess Rooney H-L、Queen Breeders' Cup S-L、Ruthless S-L、Bonnie Leaf S-L、ターフウェイBC S-G2 2着。産駒

ゼノンロブロイ：年度代表馬、最優秀古牡馬、7勝、ジャパンC-G1、天皇(秋)-JPN1、有馬記念-JPN1、青葉賞-JPN2、種牡馬
ストレイキャット：1戦。**ワンブレスアウェイ**(愛知杯-G3)、**ロックディスタウン**(札幌2歳S-G3)、**キャットコイン**(クイーンC-G3)、**タガノエリザベート**(ファンタジーS-JPN3)、**ナリタキングパワー**(札幌日経オープン-L 3着)の母

*インディボールド Indy Bold：不出走。**タカオノボル**(レパードS-G3 2着、佐賀記念-JPN3 2着)の祖母

POINT ポイント

父産駒らしい伸びのある馬体は、均整を保ちながら立派な馬格へと成長を遂げており、堂々とした姿からは特別なオーラすら漂います。放牧地での雄大かつ軽快なキャンターを見れば、身体能力の非凡さはもとより、サラブレッドの使命である速く走ることに對して優れたセンスを持っていることがわかります。父の産駒は3歳秋以降にもう一段階ステップアップするケースが多いように、その成長力は魅力の一つといえ、ブラックタイプに秋古馬三冠馬が名を連ねる母系がさらなる飛躍を後押しします。同世代だけではなく、将来的には競馬界を牽引するほどの底知れぬ可能性を秘めています。